

## 第 221 回 浜田市教育委員会定例会

日 時： 令和 5 年 11 月 20 日（月）14 時 30 分から

場 所： 浜田市役所北分庁舎 2 階会議室 1

出席者： 岡田教育長 杉野本委員 岡山委員 倉本委員 浅津委員

事務局： 草刈部長 猪木迫担当部長 藤井課長 松山担当課長 山口課長

永田担当課長 鳥居室長 山本課長 濱見室長

（書記 日ノ原係長 皆田主任主事）

### 1 教育長報告

### 2 議題

(1) 浜田市部活動指導員活用事業実施要綱の制定について …… 資料 1

### 3 部長、課長等報告事項

(1) 教育部長

(2) 教育総務課長 …… 資料 2、3

(3) 幼児教育担当課長 …… 資料 4

(4) 学校教育課長 …… 資料 5、6、7

(5) 学校教育課社会教育担当課長 …… 資料 8

(6) 学力向上推進室長 …… 資料 9

(7) 文化スポーツ課長 …… 資料 10、11

(8) 人権同和教育室長 …… 資料 12

4 その他  
(1) その他

※次回定例会日程 令和5年12月22日(金) 15時45分から  
場所：浜田市役所北分庁舎2階会議室1

※次々回定例会日程 令和6年1月 日( ) 時 分から

## 第221回浜田市教育委員会定例会・教育長報告

令和5年11月20日

月日	内容
10月24日 (火)	教育委員会ボランティア表彰 (国府小：子ども見守り隊・二ノ美屋浩さん) 教育委員会ボランティア表彰 (金城中：子ども見守り隊・鎌原茂幸さん) 市長表敬 (浜田ろう学校・櫻井結衣菜さん・全国ろう学校卓球大会出場)
10月26日 (木)	教育委員会ボランティア表彰 (長浜小：長浜・熱田地区子ども見守り隊) はまだ灯2023 (県立大学)
10月27日 (金)	三市三町教育長会議・学力育成会議 (合庁)
10月29日 (日)	三隅氏800年の歴史を訪ねるのろしりレー散策会
10月31日 (火)	今後の教育行政等に係る意見交換会 (合庁) 浜田幼稚園PTA要望対応 (教育委員室) 定例課長会議 (講堂) 第四中学校の統合に伴うスクールバス運行保護者説明会 (美川まちセン)
11月1日 (水)	校長会 (中央図書館)
11月6日 (月)	総務文教委員会 (幼稚園夏季休業中の預かり保育、市内3高校合同寄宿舎) 浜田藩ものがたり寄贈式 (NPO法人浜田芸術文化のまちづくり推進協会) 浜田市教育委員辞令交付式 (市長応接室：浅津英美さん)
11月8日 (水)	B&G全国教育長会 (東京：子どもが主役の部活動改革)
11月10日 (金)	環境講演会 (エネルギーの地産地消から始まる地方創生・いわみーる)
11月11日 (土)	石見神楽を支えつながら-K4展 (世界こども美術館)
11月12日 (日)	租税作品合同表彰式 (いわみ文化振興センター)
11月13日 (月)	教育長表敬 (全日本中学校英語弁論大会・第二中学・白谷友里さん)
11月15日 (水)	浜田市誌検討準備委員会 (北分庁舎2階会議室)
11月17日 (金)	地元県議協議会 (講堂)
11月20日 (月)	市議会全員協議会 (市内3高校合同寄宿舎) 教育委員会定例会 (北分庁舎2階会議室)

## 新規・改正規程概要説明資料

担当課名称 学校教育課

1	区 分	新規・改正・廃止	
2	題 名	浜田市部活動指導員活用事業実施要綱の制定について	
3	目的・理由	浜田市立中学校における部活動の充実及び教職員の負担軽減を図るために配置する部活動指導員の取扱いに関し必要な事項を定めるもの	
4	概 要	<p>1 身分（第2条） 会計年度任用職員とする。</p> <p>2 要件（第3条） 部活動指導員志望者名簿に登録された者で、次の要件を全て満たすものの中から任用する。  (1) 義務教育費国庫負担金の対象ではない者  (2) 学校教育に関する理解を有していると認められる者  (3) 指導する部活動に係る専門的な技能及び知識を有していると認められる者  (4) 部活動の意義を理解するとともに、当該中学校の運営方針を遵守し、校長及び顧問教員等との連携を図り、部活動指導員の職務を誠実に遂行できる者</p> <p>3 職務（第5条）  (1) 技術指導  (2) 学校外での活動（大会、コンクール、練習試合等）の引率及び監督  (3) 安全及び障害予防に関する知識並びに技能の指導  (4) 用具及び施設の点検並びに管理  (5) 保護者等への連絡  (6) 生徒指導に係る対応  (7) 事故発生時の現場対応  (8) その他校長が必要と認める職務</p> <p>4 処遇・服务等（第6条～第9条） 市の会計年度任用職員の取扱いを準用する。 報酬等の額は、毎年度改定があるため、別に定めることとする。（4年制大学卒業程度の単価を想定。令和5年10月現在：1時間当たり1,350円）</p> <p>5 研修の実施（第11条）</p>	
5	施行期日等	令和5年11月20日	

## 浜田市部活動指導員活用事業実施要綱

### (趣旨)

第1条 この要綱は、浜田市立中学校における部活動の充実及び教職員の負担軽減を図るために配置する部活動指導員（学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第78条の2に規定する部活動指導員をいう。）の取扱いに関し必要な事項を定めるものとする。

### (身分)

第2条 部活動指導員は、地方公務員法（昭和25年法律第261号）第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員とする。

### (任用)

第3条 浜田市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、第4条に規定する部活動指導員志望者名簿に登録された者で、次の要件を全て満たすものの中から部活動指導員を任用する。

- (1) 義務教育費国庫負担金の対象ではない者
  - (2) 学校教育に関する理解を有していると認められる者
  - (3) 指導する部活動に係る専門的な技能及び知識を有していると認められる者
  - (4) 部活動の意義を理解するとともに、当該中学校の運営方針を遵守し、校長及び顧問教員等との連携を図り、部活動指導員の職務を誠実に遂行できる者
- 2 部活動指導員の配置を希望する中学校の学校長（以下「校長」という。）は、部活動指導員配置申請書（様式第1号）を教育長に提出するものとする。
- 3 教育長は、前項の申請書を受理したときは、部活動指導員の配置の可否を決定し、部活動指導員配置決定（却下）通知書（様式第2号）により校長へ通知するものとする。

### (部活動指導員志望者名簿の登録)

第4条 部活動指導員に任用されることを志望する者（以下「部活動指導員志望者」という。）は、部活動指導員志望者登録票（様式第3号、以下「部活動指導員登録票」という。）を教育長に提出しなければならない。

- 2 教育長は、前項の部活動指導員登録票を受理したときは、審査の上、速やかに当該部活動指導員志望者を部活動指導員志望者名簿に登録するものとする。

### (職務)

第5条 部活動指導員は、校長の監督のもと、部活動の指導方針及び指導計画に基づき、次に掲げる職務を行うことができる。

- (1) 技術指導
- (2) 学校外での活動（大会、コンクール、練習試合等）の引率及び監督
- (3) 安全及び障害予防に関する知識並びに技能の指導
- (4) 用具及び施設の点検並びに管理
- (5) 保護者等への連絡
- (6) 生徒指導に係る対応
- (7) 事故発生時の現場対応
- (8) 前各号に掲げるもののほか、部活動の指導等に関して校長が必要と認める職務

（任用期間）

第6条 部活動指導員の任用期間は、任用した日から任用した日の属する年度の末日までの期間のうち、必要な期間とする。

（勤務時間等）

第7条 部活動指導員の勤務日及び勤務時間は、校長が別に定める。

（報酬及び費用弁償）

第8条 部活動指導員の報酬及び費用弁償の支給については、浜田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例（令和元年9月30日条例第19号）の規定を準用する。

2 部活動指導員の報酬及び費用弁償の額は、教育委員会が別に定める。

（服務）

第9条 部活動指導員は、その職務の遂行に当たっては、この要綱に定めるもののほか、関係法令を遵守し、配置された学校の校長の指揮監督を受け、その職務上の命令に従わなければならない。

2 部活動指導員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後もまた同様とする。

3 部活動指導員は、やむを得ない理由により指導等に従事できないときは、あらかじめ校長に連絡しなければならない。

（解職）

第10条 教育委員会は、部活動指導員が次の各号のいずれかに該当する場合は、これを解職することができる。

- (1) 自己の都合により辞任を申し出た場合
- (2) 心身の故障のため、職務に堪えられない場合

- (3) 部活動指導員として適性を欠く行為等がある場合
- (4) 前条に定める服務に違反した場合
- (4) 教育委員会が部活動指導員の任用の必要がなくなったと認める場合

(研修)

第 11 条 部活動指導員は、その職務を遂行するため、研究と修養に努めなければならない。

- 2 教育委員会及び校長は、部活動指導員に対し、定期的に研修を行うものとする。

(職務実績の報告)

第 12 条 部活動指導員は、毎月の勤務終了後、速やかに勤務実績報告書（様式第 4 号）を校長に提出するものとする。

- 2 校長は、部活動指導員の勤務を確認後、速やかに勤務実績報告書の写しを教育委員会に提出するものとする。

(その他)

第 13 条 この要綱に定めのあるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、令和 5 年 11 月 20 日から施行する。

第 年 月 日 号

浜田市教育委員会教育長 様

学校名  
校長

部活動指導員配置申請書

部活動指導員の配置について、下記のとおり申請します。

記

1 配置を希望する部活動

部活動名				顧問氏名	
部員数	1年生	2年生	3年生	合計	

2 部活動指導員による指導計画

期間	年 月 日 ~ 年 月 日
総指導時間	時間
指導計画	※上記総指導時間の根拠（大会等の引率の時間も含む。）を示すこと。 ※具体的な指導（勤務）内容を記入すること。

第 号  
年 月 日

学校名  
校長 様

浜田市教育委員会教育長

部活動指導員配置決定（却下）通知書

部活動指導員の配置について、下記のとおり決定したので通知します。

記

部活動指導員を配置する

1 配置する部活動

2 部活動指導員

氏名

生年月日

（満 歳）

住所

3 配置期間 年 月 日から 年 月 日まで

4 配置時間数 時間

部活動指導員を配置しない

理由

浜田市教育委員会教育長 様

氏名

部活動指導員志望者登録票

私は、浜田市部活動指導員として任用されることを志望しますので、部活動指導員志望者に登録して下さるようお願いいたします。

あわせて、下記の記入事項については、事実と相違ないことを誓約します。

記

ふりがな				写真
氏名				縦4cm×横3cmの 写真（3か月以内 に撮影した上半 身・正面・脱帽） を貼り付けるこ と
生年月日	和暦	年 月 日生（満 歳）		
現住所	〒 —			
連絡先	自宅（ ） —		携帯電話 — —	
	メール @			
勤務先	名 称			
	所在地	〒 —		
	連絡先	（ ）		
指導可能 部活動	部活動名	専門種目・分野等	指導経験	
勤務校希望	【具体的な学校名又は勤務可能なエリアを記入】			
指導可能時間	【概ね指導可能な曜日・時間帯を記入】			

第3号様式（続き）

当てはまるもの全てに☑してください。		
<input type="checkbox"/> 教員免許を授与された経験のある方（有効・無効を問わない） <input type="checkbox"/> 学校現場に勤務している会計年度任用職員（県・市を問わない） <input type="checkbox"/> 学校現場で勤めた経験のある方 <input type="checkbox"/> 部活動指導を経験したことがある方 <input type="checkbox"/> スポーツ団体指導や教室指導など指導者として経験のある方 <input type="checkbox"/> 指導に関する資格取得や研修会・講習会の受講をされた経験のある方		
年	月	学歴・職歴・指導経歴
年	月	指導に関する主な免許・資格
部活動指導員 志望理由		
その他本人希望 (勤務条件や希望する 事項があれば記入)		



## 行事等予定表

11月20日 ~ 12月31日

月日	曜日	開始 ~ 終了	内容	場所	担当課	教育委員	備考
9月9日~11月23日		~	石正美術館「第8回石本正日本画大賞展」	石正美術館	文化スポーツ課		
9月9日~11月23日		~	石正美術館「石本正 祈りのかたち展 浜田の財(たから)とともに」	石正美術館	文化スポーツ課		
9月15日~3月15日		~	浜田郷土資料館企画コーナー展 懐かしい古民具と風景パネル写真展	浜田郷土資料館	文化スポーツ課		
10月7日~1月28日		~	浜田城資料館企画展 古地図から見た浜田	浜田城資料館	文化スポーツ課		
10月14日~1月8日		~	こども美術館「紙の不思議」	世界こども美術館	文化スポーツ課		
11月23日	(木)	8:00 ~ 12:00	軽スポーツの集い ニチレクポール大会	三階小学校	文化スポーツ課		
11月25日	(土)	10:00 ~ 12:00	浜田城見学会ー最新の城郭研究から探ろうー	浜田城資料館	文化スポーツ課		
11月25日	(土)	13:15 ~ 15:30	パナソニック野球部による野球教室	金城中学校	文化スポーツ課		
11月27日	(月)	10:40 ~ 12:20 13:35 ~ 15:15	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」	国府小学校	文化スポーツ課		資料11
12月8日	(金)	13:40 ~ 15:10	地域の日	三隅中学校	学校教育課		
12月9日・10日		~	2023令和に拓く石見のステージ 岩町功先生を偲ぶ公演-	石央文化ホール	文化スポーツ課		
12月10日	(日)	~	第32回浜田-益田間駅伝競走大会	浜田一益田間	文化スポーツ課		
12月13日	(水)	15:30 ~ 16:30	図書館を使った調べる学習コンクール表彰式	中央図書館	学力向上推進室		
12月14日	(木)	13:40 ~ 15:10	地域の日	金城中学校	学校教育課		
12月17日	(日)	14:00 ~ 15:45	浜田市人権・同和教育講演会	浜田まちづくりセンター	人権同和教育室		
12月17日	(日)	13:00 ~ 16:00	HAMADA教育魅力化フェスタ2023	島根県立大学体育館	学校教育課		資料6
12月18日	(月)	15:30 ~ 17:00	令和5年度 浜田市人権作品コンクール表彰式	浜田まちづくりセンター	人権同和教育室	○	資料12
12月20日	(水)	13:40 ~ 15:10	地域の日	旭中学校	学校教育課		
12月22日	(金)	13:40 ~ 15:10	地域の日	第三中学校	学校教育課	○	
12月22日	(金)	15:45 ~	第222回教育委員会定例会	北分庁舎2階会議室1	教育総務課	○	
		~					
		~					
		~					

## 秋の読書週間イベントについて

10月27日（金）から11月9日（木）までの読書週間に合わせて、ボランティア活動団体や読書推進活動団体と協働して実施したイベントについて報告します。

## 1 中央図書館実施分

## (1) 野外朗読祭（主催：中央図書館 企画：しまね子どもの読書等推進の会浜田支部）

- ・日 時 令和5年10月29日（日）10：00～12：00
- ・場 所 ウッドデッキ（総合窓口カウンター前）
- ・内 容 朗読と琴のコラボレーション、尺八、三味線の演奏、古典の謡み聞かせ
- ・参加者 46名



## (2) 一夜一冊 ～はまだ読書夜会～ （主催：はまだ図書館友の会）

- ・日 時 令和5年11月1日（水）19：00～21：00（※開館時間延長）
- ・場 所 コミュニケーションスペース
- ・内 容 旧雲城公民館長 岡本修治さんの植物に関するお話と参加者同士の本の紹介
- ・参加者 19名



## (3) 図書館寄席 （主催：中央図書館）

- ・日 時 令和5年11月2日（木）19：30～21：00（※開館時間延長）
- ・場 所 コミュニケーションスペース
- ・内 容 まちの落語家による特設高座
- ・参加者 35名



## (4) 開館時間延長

令和5年11月1日（水）・2日（木）の両日、開館時間を21：00まで延長。

- ・利用者（2日間） 17名（※閲覧・貸出・返却のみ）

## (5) 特別展示「本が泣いています」

- ・期 間 令和5年11月3日（金・祝）～11月12日（日）
- ・場 所 ウッドデッキ前
- ・内 容 傷や汚れが付いて返却された図書の展示を行い、本を大事に取り扱ってもらおうよう、利用者への周知を行う。

## (6) 本のリサイクル市

- ・日 時 令和5年11月6日(月)～30日(木) ※無くなり次第終了
- ・場 所 ロビー、コミュニケーションスペース
- ・内 容 図書館の所蔵としなかった寄贈本や保存期限を過ぎた雑誌を無償で譲る。

## 2 金城図書館実施分

### (1) 本のリサイクル市

- ・日 時 令和5年11月11日(土)、12日(日)9:00～ ※無くなり次第終了
- ・場 所 玄関ロビー
- ・内 容 図書館の所蔵としなかった寄贈本を無償で譲る。

### (2) おはなし会&こうさく教室

- ・日 時 令和5年11月11日(土)10:00～11:00
- ・場 所 おはなしのへや
- ・内 容 フェルトでもみじのしおりを作るこうさく教室とおはなし会

## 3 旭図書館実施分

### (1) おばけやしき図書館リターンズ

- ・日 時 令和5年11月12日(日)  
1部 10:00～12:00 2部 13:00～15:00
- ・場 所 図書館横 多目的室
- ・内 容 図書館企画のおばけやしきを4年ぶりに開催

## 4 三隅図書館実施分

### (1) 読書週間スタンプラリー

- ・期 間 令和5年10月27日(金)～令和5年11月9日(木)
- ・内 容 資料を借りる等3つのスタンプを集めた利用者へプレゼントを進呈。  
※プレゼントが無くなり次第終了。

### (2) 本のリサイクル市

- ・期 間 令和5年11月11日(土)10:00～ ※無くなり次第終了
- ・場 所 多目的室
- ・内 容 図書館の所蔵としなかった寄贈本を無償で譲る。

### (3) おはなし会

- ・日 時 令和5年11月11日(土)14:00～14:30  
令和5年11月12日(日)10:30～11:00
- ・場 所 おはなしの部屋

令和5年11月20日  
教育委員会定例会資料  
教育総務課

## 浜田幼稚園における夏季休業期間中の預かり保育の実施について

このことについて、浜田幼稚園の保護者から要望が多かった夏季休業期間中の預かり保育について、令和6年度から下記のとおり実施する予定です。

### 記

#### 1 預かり保育とは

教育課程に係る教育時間以外に、当該幼稚園の園児を一時的に預かり、保育を行うこと。

#### 2 預かり保育の変更点

	令和5年度まで	令和6年度以降
実施日	開園日	開園日 + <b>夏季休業日(※1)</b>
実施時間	開園日の14時～16時	開園日の14時～16時 <b>夏季休業日の9時～12時</b>
利用料金	400円/日(※2)	400円/日(※2)
職員体制	原則2名体制	原則2名体制

※1 夏季休業日でも学校閉庁期間には預かり保育は実施しません。

また、園行事等のため、預かり保育を実施できない日もあります。

※2 保護者が就労している等、保育認定を受ければ無料となります。

## 浜田市内県立高校3校共同寄宿舎（男子）整備(案)について

市内の県立高校では、少子化等の影響で定員割れが続き、このままでは学級数減や学校統合なども危惧される。一方で、市外・県外からの入学希望があっても宿舎の不足などにより対応できない現状がある。

島根県では宿舎整備は行わない意向であることから、市で民間施設を借り上げて県立高校3校共同寄宿舎（男子）を整備する。

## 1 経緯

年 月	県立高校・市	島根県
令和5年4月	・浜田高校から、寮の受入定員の関係で、令和6年度は令和5年度実績の県外生の確保が難しいと課題が示される。	・島根県が新たな寄宿舎整備を行わないことを確認（県議会答弁）。
令和5年5月～6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄宿舎に関するヒアリング</li> <li>【浜田高校】 定員確保のため、県内・県外からの入学者を増やしたいが、既存の寄宿舎定員の制約で困難。</li> <li>【浜田商業】 寄宿舎がなく、寮を希望する遠方からの入学者受入れが困難。</li> <li>【浜田水産高校】 定員割れが続く中、さらに県外生を増やしたいが、寄宿舎定員の制約があり困難。特に、女子生徒の積極的な受入ができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県に対して寄宿舎として利用可能な施設の相談・検討。</li> <li>・島根県職員宿舎見学（殿町：石雲寮、清心寮）</li> <li>・島根県から職員宿舎無償譲渡の提案。</li> </ul>
令和5年7月	・市が3校共同寄宿舎を整備(プレハブ建築)することについてリースを含め検討。	
令和5年9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間施設の情報入手、活用検討。</li> <li>・3校から「寄宿舎(男子)があれば利用したい」意向を確認。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島根県教育庁協議（自治体が行う高校生の住まい確保支援について）</li> <li>・民間施設を共同寄宿舎として使用する場合、市が管理責任を担うことを条件に支援が可能。</li> </ul>

## 2 検討した施設（概要・課題等）

施設等	県職員宿舎 (殿町：石雲寮、清心寮)	旧警察職員宿舎 (浜田市医師会寄宿舎)	3校共同寄宿舎整備 (プレハブ建築)	民間施設 (旧山陰合同銀行高佐寮)
所在地	殿町	殿町	浜田高校寄宿舎付近	高佐町
定員想定	石雲寮：20人程度 清心寮：9人程度	空き部屋：5人程度	20人程度	32人程度
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内3校まで同程度の距離。</li> <li>・県から無償譲渡の提案あり。</li> <li>・石雲寮：耐震等改修費が1億円程度と高額。・工事完了まで1年以上。</li> <li>・清心寮：寄宿舎として不適。（部屋不足、共有スペースなし、エアコンなし）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市が市医師会に医療従事者等の宿舎として無償貸付。</li> <li>・高校寄宿舎との併用は管理上困難。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備費用が約9千万円程度。</li> <li>・整備期間は約1年。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震基準を満たす。</li> <li>・浜田高校に隣接し、同校寄宿舎からの給食提供が容易。</li> <li>・整備費用が不要。</li> <li>・直ぐに使用が可能。</li> </ul>

### 3 施設概要

- (1) 所在地 浜田市高佐町 529-1 旧山陰合同銀行高佐寮
- (2) 施設 鉄筋 3 階建
- (3) 受入規模 2 人部屋：16 室(32 人)、舎監室：1 室、食堂・談話スペース：1 室
- (4) 運営開始 令和 6 年 4 月開始
- (5) 運営期間 5 年間 (令和 6 年度～令和 10 年度)
- (6) 概算運営費 現時点での概算。今後精査を行う。 (単位：千円)

	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度
1 支出	3,500	35,920	41,740	41,740	41,740	41,740
施設借上料	1,620	6,480	6,480	6,480	6,480	6,480
舎監費	500	7,800	7,800	7,800	7,800	7,800
給食費	0	16,710	20,310	20,310	20,310	20,310
光熱水費	40	3,200	4,700	4,700	4,700	4,700
備品費	1,300	1,250	1,920	1,920	1,920	1,920
諸費	40	480	530	530	530	530
2 収入	0	17,200	23,200	23,200	23,200	23,200
寮費 (注)	0	13,200	19,200	19,200	19,200	19,200
島根県補助金	0	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
1-2 差し引き (市費)	3,500	18,720	18,540	18,540	18,540	18,540

(注) 入寮者は、令和 6 年度 22 人、令和 7 年度以降 32 人として試算。寮費は、年間 60 万円/人。  
 (令和 6 年度:60 万円/年×22 人=1,320 万円、令和 7 年度以降:60 万円×32 人=1,920 万円)

### 4 スケジュール

年月日	会議名	内容
令和 5 年 11 月 6 日(月)	議会総務文教委員会	事業説明
令和 5 年 11 月 20 日(月)	議会全員協議会	事業説明
令和 5 年 12 月	議会 12 月定例会議	補正予算等関連議案提案
令和 6 年 3 月	議会 3 月定例会議	令和 6 年度当初予算提案
令和 6 年 4 月	—	寄宿舍運営開始

【参考】位置図



2023

資料6  
各学校の  
“魅力”  
大集結!

# HAMADA 教育魅力化フェスタ

12月17日 13:00~16:00  
@島根県立大学体育館

(浜田市野原町2433番地2)

浜田市内にある県立の学校5校が島根県立大学体育館に大集結!!  
各学校の特色を生かし、展示や体験・販売コーナーなど、趣向をこらした  
ブースを出展し、各学校での学びの魅力を発信します!ぜひご来場ください!

## 内容

- ★ 石見神楽上演
- ★ 高校生ステージイベント
- ★ 各学校の魅力ブース

～一部紹介～(予定)

- ・ミニ浜商デパート
- ・水中ロボット操縦体験
- ・手話講座

ミニ浜商デパート



石見神楽上演



手話講座



水中ロボット  
操縦体験



詳細は裏面へ

## 入場料

無料

どなたでもお気軽に  
お越しください!



ご来場に際しての  
お願い

- 感染症予防対策については各自でご留意ください。
- ヒーターを稼働させていますが、体育館は空調設備がないため寒いことが予想されます。防寒対策は各自でお願いいたします。
- スリッパを用意しますが、数に限りがあるため、上靴をご持参いただくと助かります。
- 敷地・施設内禁煙となっています。

主催：HAMADA教育魅力化コンソーシアム

お気軽にお問い合わせください

TEL. 0855-25-9710

HAMADA  
教育魅力化  
コンソーシアム

# 出展詳細(予定)

## 浜田高校 全日制

普通科2年生  
PBLの発表・展示

## 浜田高校 定時制・通信制

定時制：グループ別自主研修  
の作品  
探究の展示 など  
通信制：ジオラマ展示  
生徒の作品 など

## 浜田ろう高校

- ・手話講座
- ・生徒作成品販売
- ・生徒作品展示
- ・学校紹介

など

## 浜田水産高校 海洋技術科

- ・水中ロボット操縦体験
- ・ロープワーク体験
- ・実習映像
- ・写真展示 など

## 浜田水産高校 食品流通科

- ・缶詰の巻締め体験
- ・実習風景展示

など

## 浜田養護学校

- ・高等部作業班紹介
- ・作業班の作成品販売  
窯業、布製品等  
ケーキ、乾燥茶

など

## 浜田商業高校

- ・ミニ浜商デパート
- ・地域探究ポスター掲示
- ・商品開発品展示 など

## コンソーシアム

- ・地域系部活動  
「Youth Activist Club」  
○ブルーシードPJ  
○高校生フォトコンテスト  
○活動報告
- ・高校生学芸員研究成果

など

※出展内容が変更になる場合も  
あります。

## タイムテーブル

13:00~13:30 **開会式**  
開会宣言  
主催者あいさつ  
**アトラクション**  
石見神楽上演『頼政』  
浜田養護学校

13:30~15:20 **ブース巡り**  
**イベントタイム**  
13:40~  
高校生が出演し披露

『はまだクイズ』  
14:50~  
高校生と来場者の交流！

15:30~16:00 **アトラクション**  
参加型フィナーレ

## 高校生のイベント企画！！

～イベントタイム～

- ★高校生有志によるステージパフォーマンス

どんなパフォーマンスが  
登場するかは  
乞うご期待！！



- ★『はまだクイズ』  
高校生と来場者でチームを作り、  
一緒に浜田に関するクイズに答えます！

- ★はまだフォトコンテスト  
高校生が応募した中から「浜田の魅力」10作品を展示  
全応募作品はSNS上で公開予定！



## バスの時刻表

【浜田駅→県立大学】

12:31 - 12:45  
12:45 - 12:56  
13:50 - 14:01  
14:21 - 14:32

【県立大学→浜田駅】

14:04 - 14:21  
14:59 - 15:11  
15:29 - 15:44  
16:14 - 16:31

# 地域協働活動

**マッチングシステム** 11件中8件マッチング 延べ48人参加

マッチングシステムとは高校生と地域をつなぎ、高校生の主体的な地域活動について、地域住民等が共に活動したり支援したりする仕組みです。このマッチングシステムを活用し募集のあった地域活動にエントリーした高校生の様子を紹介します。



**5/20 フライングディスク競技会**  
 連携:浜田市ボランティアセンター  
 ボランティアスタッフとして浜田高校・浜田水産高校の生徒17人が参加

**7/22 トランポリン・仲間の夏遊び**  
 連携:しまねトランポリンクラブ  
 浜田商業高校の生徒2人が参加し、海遊びとトランポリンで子どもたちと交流

**7/26・28 夏休み交流事業**  
 連携:浜東まちづくりセンター  
 浜田商業高校の生徒2人が考えた水遊びを2人の母校の放課後児童クラブでそれぞれ実施



**8/11 かつばらランド夏祭り**  
 連携:かつばらランド夏祭り実行委員会  
 かつばらランドにちなんだかつばらジュニアを浜田高校の生徒2人が考案してお祭りへ出店

**8/11 浜田市立図書館10周年記念行事**  
 連携:浜田市立図書館  
 浜田高校・浜田商業高校の生徒13人が工作や読み聞かせなどのワークショップを企画運営

**8/26 この夏「君が」「地域が」…変わる**  
 連携:浜東まちづくりセンター  
 浜田高校の生徒2人が出店ブースのサポート綿菓子作りにもチャレンジ!

## 個別の地域協働活動 延べ47人参加

魅力化コーディネーターが高校生の興味関心のある内容、地域でやってみたくいを地域につないだ活動です。写真の活動以外には、まだまだふれあい食堂や七夕茶会などにも参加しました。



8/1~4 保育ボランティア 8/7~9 保育ボランティア 8/9 とのまちサロン 8/10 軽スポーツ教室

8/19 殿町ミニフェスタ 9/3 こくふなまつり

## キャリア・探究活動 延べ57人参加

魅力化コーディネーターが高校生の進路や探究テーマに合わせて地域とつなぎ、より深く学べるようにサポートしました。

【活動事例】

歯科訪問、放課後児童クラブボランティア、理学療法士・管理栄養士との対話、橋守ボランティア、教員へのインタビュー、お魚市場訪問、おにぎりプロジェクト、LOCAL FISH CAN グランプリ、家庭クラブ活動 など

## マッチングシステム

高校生との地域協働活動募集中!  
 詳細は浜田市HPへ!!



# HAMADA教育魅力化 コンソーシアムだより

HAMADA教育魅力化コンソーシアムは、各学校と連携して、様々な場面で地域協働活動を展開してきました。このおたよりでは、令和5年4月から10月までの各学校やコンソーシアム事業の様子を紹介し、市内の高等学校等の魅力ある教育活動をみなさまにお知らせします。

R5 vol.1  
 (11月発行)

## コンソーシアムの活動

### ふるさと歴史探究プロジェクト「高校生学芸員」

昨年12月にスタートしたこのプロジェクト。委嘱された「高校生学芸員」12人の研究成果特別展が、浜田城資料館にて6月10日(土)~9月24日(日)に開催され、のべ1,365人の方に見ていただくことができました。展示初日のお披露目式には、高校生学芸員が、一般来場者を含む約30人の前でそれぞれの研究内容について発表しました。



研究内容について各自発表



来場者に研究内容を詳しく説明

### 【取り組みを通じて得た気づきや学んだこと、身についた力】

- なんとなく難しいことも諦めずに取り組みまわること
- 物事について調べそれを発表する方法や、その面白さ
- 自分の意見を持つこと
- 情報収集力(自分で調べる力)
- 調べたことをまとめて、説得力のある文書にする力
- 分かりやすく伝える力

高校生学芸員  
 ダイジェストムービー



### 【高校生学芸員の感想】

- 今回のプロジェクトを通じて、浜田という土地の奥深さ、そしてそういった土地の歴史や地理に目を向けることの面白さを学ぶことができました。また、それを人に発表することの面白さ、そして難しさも実感しました。
- フィールドワークは楽しく、デジタル作成も自分で調べてまとめるので、歴史についてより一層興味を持つことができました。
- 学芸員で培った力は今後の生活で必ず必要になってくるので、そこで活かしていきたいです。

## HAMADA [発行元]HAMADA教育魅力化コンソーシアム事務局

住所:〒697-8501 浜田市殿町1番地 浜田市教育委員会学校教育課内  
 電話:(0855) 25-9710 FAX:(0855) 22-5090  
 メール:gakkou@city.hamada.lg.jp

教育魅力化  
 コンソーシアム

# 各学校の魅力ある教育活動

## 浜田高校（全日制）

### 地域の方々と「ちよこっ・トーク」

10月18日（木）に「ちよこっ・トーク」が開催され、普通科の1年生136名と、地域の方々67名とが、ちよこっとしたお題についてちよこっずつ自分の考えや思いを話しました。

3年目の今年は、高大連携で県立大学浜田キャンパスの学生さんも企画・運営に加わりました。

#### アンケート結果抜粋

- ・自分が思っていた以上に、初対面の人と話せることが分かった。(生徒)
- ・普段こんなにもたくさん大人の大人と1対1で話す機会がないのでいい体験になった。(生徒)

- ・高校生の気持ちや考えを聞けてよかった。(大人)
- ・自分のコミュニケーション能力の向上に繋がったと思います。(大人)

ちよこっ・トーク会場



園児と手旗信号



## 地元保育園児との交流【海洋技術科】

9月6日（水）に、地元保育園児27名と海洋技術科2年生が小型船「あわしま」見学・模擬操船・手旗信号体験を通して交流しました。

あいにくの雨模様で出港は出来ませんでした。保育園児からは「おもしろかった。次は船で海に出たい」とうれしい声も聞きました。



山陰合同銀行（本店）見学

## 企業・大学見学ツアー【食品流通科】

9月14日（木）～15日（金）に食品流通科2年生は、企業大学見学ツアーを実施しました。県内の大学や企業を訪問し知見を深め、卒業後の進路に活かしていきたいと思っています。

## 浜田高校（定時制）

### グループ別研修で地域へ

1,2年生が毎年「地域に存在する魅力や課題」について調べ、自然や文化に触れ、より良いあり方をまとめて発表する」ことを目的として、グループ別自主研修を行っています。今年度は「大田コース」「江津コース」「浜田コース」「益田コース」の4つのコースに分かれて研修します。研修の中で、協働的・積極的に行動する態度を養います。



陶芸実習をしました



グループ別自主研修の発表会

## 浜田高校（通信制）

### 今年もジオラマ作成に挑戦

昨年に引き続き、2名の生徒が全国高校生鉄道模型コンテストに応募し、今年度は健闘賞をいただきました。今年のタイトルは「タイムトラベル石見1905～2123」です。

江津の赤瓦の家並みやイルレティッシュ号の遭難を再現し、石見神楽のオロチが石見空港を飛び立つ飛行機と共に空を舞っています。楽しい空想も交えた作品に仕上がっています。



ジオラマ（正面）



ジオラマ（横）

## 浜田商業高校

### 変化の激しい時代で活躍する人材育成 ～地域資源を活用した学びの深化～

浜田商業高校では、資格取得で身につけた「商業の学び」を、行政や地域のプロフェッショナルと連携することで、さらに実践的なスキルとして身につけることができます。授業や学校行事の中で地域を巻き込んだ実践の場としてスキルを活用し、実社会が求める即戦力を身につけます。この時代だからこそ、地域資源を活用しながら、挑戦を繰り返すなかで、自分の可能性を見つけ、磨くことができる環境が、兵商にはあります。



地域探究交流会

## 浜田水産高校

## 浜田ろう高校

### 小学生と童懐会との交流

小学生対象の手話講座の様子



童懐会との手話交流

## 浜田養護学校

### はま弁（浜田養護オリジナル弁当）販売スタート!

「私達の学校の取組をもっと地域の方に知ってほしい」の願いのものはま弁を作って、市役所市民ロビーで販売しました。今回のメインは水産班がつくったアジフライとタルタルソース!

弁当販売に併せて薫業製品、野菜、ぼかし肥料、布製品の販売も行いました。市役所市民ロビーで11月21日（火）に20食限定で販売を行います。お待ちしております。



大盛況! あっという間に売上に



これが「はま弁」だ! (9/12Ver)

## HAMADA教育魅力化フェスタ今年も開催決定!!

浜田市内にある県立の学校5校が集結し、各学校の特色を生かし、展示や体験・販売コーナーなどのブースを出展します。

日時: 12月17日（日）13:00～16:00 会場: 島根県立大学体育館アリーナ  
対象: どなたでも 入場料: 無料

告知

令和 5 年 11 月 20 日 教育委員会定例会 学 校 教 育 課
---

## 令和 6 年浜田市二十歳の集いの開催について

令和 6 年浜田市二十歳の集いについては、新型コロナウイルス感染症の 5 類移行を踏まえて、引き続き感染予防対策を行いつつ、次のとおり開催します。

また、今回から参加に係る事前申込は不要とし、家族の方も入場可能としています。

### 1 開催日時

令和 6 年 1 月 3 日（水）13 時 30 分～14 時 15 分

※12 時 30 分より受付開始

### 2 場 所

石央文化ホール 大ホール（浜田市黒川町 4175 番地）

### 3 対 象

平成 15 年 4 月 2 日～平成 16 年 4 月 1 日生まれで、次のいずれかに該当する方

- (1) 浜田市在住者（浜田市出身でなくても可）
- (2) 浜田市出身の市外在住者

※対象者 469 人（平成 31 年 3 月浜田市内中学校卒業生）

【過去の参加者数及び出席率について】

令和 5 年：319 人／454 人（70.3%）

令和 4 年：237 人／484 人（48.9%）※開催延期による

令和 3 年：258 人／467 人（55.2%）※開催延期による

令和 2 年：378 人／468 人（80.8%）

### 4 主な内容（予定）

- (1) 市民憲章唱和
- (2) 主催者挨拶及び来賓祝辞
- (3) 代表挨拶
- (4) ビデオメッセージ上映

## **5 出席者（主催）**

市長、副市長、教育長

## **6 来 賓**

島根県議会議員、浜田市議会議員、浜田市教育委員

## **7 参加案内（案内状送付）**

10月末時点で浜田市内に住民登録のある対象者へ案内状を送付。

※浜田市を転出された方については、転出前の世帯が浜田市にある場合に限り、10月末時点の世帯主宛に案内状を送付。

## 第7回（11月）市校長会資料

令和5年11月1日（水）  
学力向上推進室

## 1 学力育成会議における算数問題協議に関する浜田市の捉えについて・・・・・・・・資料A

10月の校長会で教育長示達を受けて全国学力・学習状況調査における算数の問題の正答率について島根県知事が見解を述べたことに関して、浜田市教育委員会としての捉えの概要を口頭でお伝えしました。

このことについて、島根県学力育成会議では資料Aをもとに浜田市教育委員会としての捉えを述べました。以下に、資料Aを基に整理してみます。

いす4脚の重さをはかると、7kgでした。

このいす48きゃくの重さは、何kgですか。

求め方を式や言葉を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。

※ 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる問題。

※ 授業の中で、答えや計算の仕方だけを説明するのではなく、求め方について、表などを用いて変化の規則性を基に説明できるようにすることが大切。

## (1) 正答率が低くなっている要因

全国学力・学習状況調査は、授業改善に資するために実施されていることから、授業における課題を捉えることとしました。

1 単位時間で扱う問題が1問のみという授業も多く見られていることに課題

↑

主体的・対話的な授業を目指した結果

- ・ 導入に多くの時間を費やす
- ・ 個人思考や集団思考に時間を費やす

## (2) 根拠

解決への見通しをもつことができなかつたこと、変化の規則性を基に説明できなかつたこと

- この問題を解くに当たっては、椅子の数と重さの関係について表にして関係を捉えれば解決できるとの見通しをもつことが大切。
- この見通しにより、横の関係を基に5年生での比例の関係を踏まえて解決する。また、縦の関係から1脚当たりの重さを求めれば48脚の重さについて解決できることを踏まえて解決することになる。

上記のような見通しをもつことができなかつたのは

- ▲ 1単位時間に多くの問題に触れることが不十分であったこと。
- ▲ 正しい答えを導き出しながら求め方について説明できていない児童もいる。これについても、1単位時間に多くの問題を解きながら変化の規則性を基に説明をする活動が不十分であったこと。

## (3) 対応

1単位時間に「たくさんする」を意識した授業づくり←算数・数学の授業改善の切り口としている

導入段階から多くの問題を解きながら問いをつくり、追究する際にも複数の問題を解きながら解決方法を導いたりしていく。そして、習得した知識・技能を活用するための適応題もできるだけ多く設定するような授業づくりを推進する。

※ 算数・数学だけではなく、他教科等においても個人思考時間の在り方の検討や1単位時間に習得した知識・技能を活用する授業づくりを推進する。

#### (4) 「たくさんする」に関連して

資料Aの【R5 全国学力調査 算数 裏表紙の質問】の「解答時間は十分でしたか」では、やや足りなかった、全く足りなかったと回答した児童生徒の割合は、以下のようになっている。

【小学校】浜田市 19.0 島根県 15.9 全国 13.4 【中学校】浜田市 29.1 島根県 28.3 全国 22.3

このことから、授業中に「(3) 対応」で示しているように「たくさんする」を意識した授業づくりをしていく必要がある。

なお、「追究する際にも複数の問題を解きながら…」と示しているのは、例えば、1問目で解けなかった、あるいは途中までであった子どもも、説明を聞いて理解をしたり手掛かりをつかんだりして次の問題に向かっていきながら理解をしていくとの考え方をしていることを承知しておいてほしい。

## 2 学力調査から明らかになっている浜田市児童生徒の課題に向けて・・・・・・・・・・ **資料B**

限られた時間で、多くの情報の中から課題解決に必要な情報を収集して考え、根拠を明確にして筋道を立てて表現（文章、式、図、言葉など）する力

が浜田市児童生徒の課題であることは、これまでも伝えてきました。そして、6月の校長会では、この課題に迫るための手立ての一つとして「要約学習」について紹介もしました。この要約学習を推進しておられる烏田勝信先生から、学力向上推進室に「図式力を高める意味」と題した資料を提供していただきましたので、一部を紹介しておきます。詳細は資料Bをご覧ください。小学校低学年に関する資料もあります。

### 図式力を高める意味

文章を読みながら全文を暗誦できるスーパーマンは、まずいないでしょう。しかしながら、読み終えて「どんな内容だった？」と尋ねられたとき、答えることができなかつたら、それは「読んだ」ことにはなりません。

読解力のある人は、読み終えた内容について「概要」を述べることができます。さらに言えば、（今求められている読解力）「コメントを述べる」ことが出来ます。

では、読解力のある人は、どのように内容を脳裏に残しているのでしょうか？

- ◎ 映像になる内容は、映像として残して読んでいます。
- ◎ 映像にならない内容については、「キーワード」の形で脳裏に残しています。
- ◎ その際、キーワードだけが、ただずらずらと羅列した形で残っていたら、それはまさに「暗記の世界」、ぺったんこの二次元の世界です。再現するのは相当困難です。文章が長くなればなるほど、せっかく読んだ内容も再現は困難を伴います。
- ◎ そこで重要になってくるのが、キーワード同士を立体的に組み上げて脳裏に残す方法です。つまりは、要約学習でマスターを目指している「図式」の出番です。
- ◎ 図式にすると「暗記」の世界から脱することが出来ます。読み終えた内容が「映像として残っている」（＝三次元の世界）からです。
- ◎ こうやって読んだ内容を（コンパクトに）再現出来たら、初めて「読んだ」と言えるのです。

要約学習では、この再現能力を鍛えるべく「図式」を学んでいます。図式力のレベルが上がれば上がるほど、読解力のパワーが向上します。優れた図式は次のような特徴があります。（以下略）

要約学習と言えば、先ず国語での実践が思い浮かびますが、この取組で身に付けた「図式」の力は、様々な教科等において活用していくことができると考えています。

<変化と関係>

伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさを式や答えを式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。

(3) いす4きやくの重さをはかると、7 kg でした。

このいす48きやくの重さは、何kg ですか。

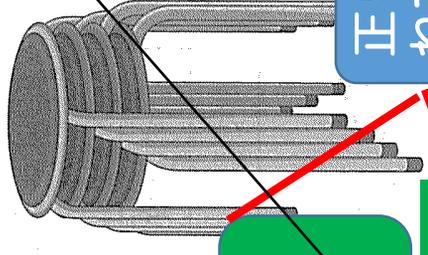
求め方を式や言葉を使って書きましよう。また、

答えも書きましよう。

いすの数 (きやく)	...	4	...	48
いすの重さ (kg)	...	7	...	□

重さ84kgと解答：52.0%

市：45.6  
 県：48.7  
 国：55.5



A  $48 \div 4 = 12$ で、椅子48脚は4脚の12倍椅子の数が12倍になれば、重さも12倍になるので、 $7 \times 12 = 84$

B  $7 \div 4 = 1.75$ で、椅子1脚の重さは1.75kgこの椅子48脚分の重さは、 $1.75 \times 48 = 84$

正しい答えは求められなくても……！

説明は適正であるが、計算の誤り：8.0%

答えや計算の仕方だけを説明するのではなく、表などを用いて変化の規則性を基に説明できるようにすることが大切

$7 \times 48$  を書いている  
 市：17.5 県：19.4 国：13.4

- 主体的・対話的な授業を目指した取組が行われているが、このために導入に多くの時間を費やしたり、個人思考や集団思考に時間を費やしたりした結果、1単位時間で扱う問題が1問のみという授業も多く見られていることが課題だと思っている。
- この問題を解くにあたって、椅子の数と重さの関係について、表にして関係を捉えれば解決できるとの見通しをもつことができることが大切である。
- この見通しにより、横の関係を基に5年生での比例の関係を踏まえて解決する。また、縦の関係から1脚当たりの重さを求めれば48脚の重さについて解決できることを踏まえて解決することになる。
- このような見通しをもつことができなかつたのは、1単位時間に多くの問題に触れることが不十分であったことが原因の一つであると考えている。また、正しい答えを導きながら求め方について説明ができていない児童もいる。これについても、多くの問題を解きながら変化の規則性を基に説明をする活動が不十分であったからだと考えている。
- ◎ 浜田市では、特に算数・数学においては、1単位時間において「たくさんする」ことを意識した授業づくりを切り口にしている。例えば、導入段階から多くの問題を解きながら問いをついたり、追究する際にも複数の問題を解きながら解決方法を導いたりして行く。そして、習得した知識を活用するための適応題もできるだけ多く設定するよう授業づくりを進めており、実践が広がりがつつある。
- ◎ 算数・数学だけではなく、個人思考時間の在り方の検討や1単位時間に習得した知識・技能を活用する授業づくりについて働きかけをしている。

## R5 全国学力調査 算数 裏表紙の質問

(1) 今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか。

選択肢		市	県	国
1	全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。	81.2	79.9	80.3
2	書く問題で解答しなかったり、解答を書くことを途中であきらめたりしたものがあつた。	16.5	17.1	15.9
3	書く問題は全く解答しなかつた。	1.8	1.9	1.6

(2) 解答時間は十分でしたか。(45分)

選択肢		市	県	国
1	時間が余つた	57.1	59.5	61.1
2	ちょうどよかった	23.6	23.4	22.8
3	やや足りなかつた	15.2	12.9	10.9
4	全く足りなかつた	3.8	3	2.5
選択肢 1 + 選択肢 2		80.7	82.9	84.5

15.9

13.4

19.0

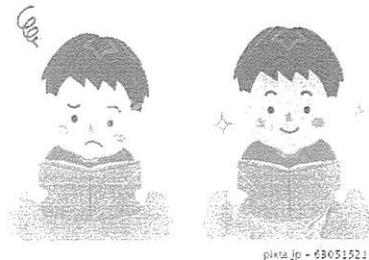
# 要約学習

## 図式力を高める意味

文章を読みながら全文を暗誦できるスーパーマンは、まずいないでしょう。しかしながら、読み終えて「どんな内容だった？」と尋ねられたとき、答えることが出来なかったら、それは「読んだ」ことにはなりません。

読解力のある人は、読み終えた内容について「概要」を述べる  
ことが出来ます。さらに言えば、(今求められている読解力)「コ  
メントを述べる」ことが出来ます。

では、読解力のある人は、どのように内容を脳裏に残している  
のでしょうか？



- ◎ 映像になる内容は、映像として残して読んでいます。
- ◎ 映像にならない内容については、「キーワード」の形で脳裏に残しています。
- ◎ その際、キーワードだけが、ただずらずらと羅列した形で残っていたら、それはまさに「暗記の世界」、ぺったんこの二次元の世界です。再現するのは相当困難です。文章が長くなればなるほど、せつかく読んだ内容も再現は困難を伴います。
- ◎ そこで重要になってくるのが、キーワード同士を立体的に組み上げて脳裏に残す方法です。つまりは、要約学習でマスターを目指している「図式」の出番です。
- ◎ 図式にすると「暗記」の世界から脱することが出来ます。読み終えた内容が「映像として残っている」(=三次元の世界)からです。
- ◎ こうやって読んだ内容を(コンパクトに)再現出来たら、初めて「読んだ」と言えるのです。

要約学習では、この再現能力を鍛えるべく「図式」を学んでいます。図式力のレベルが上がれば上がるほど、読解力のパワーが向上します。優れた図式は、次のような特長があります。

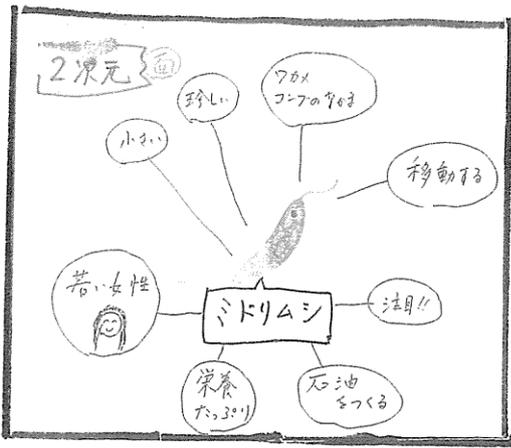
- 1) ぱっと一見ただけで、内容が視覚的に把握できる。
- 2) 話の全体構造が分かる。
- 3) 思考の流れ(論の展開)が見て取れる。



したがって逆に言えば、論理的思考力のある人が書いた文章は、理解しやすい(「図式」にしやすい)ということです。児童生徒の立場から言うと、優れた文章を図式にする学習(体験)を重ねれば、図式力を高めるとともに、読解力と論理的思考力を高めることが出来るのです。

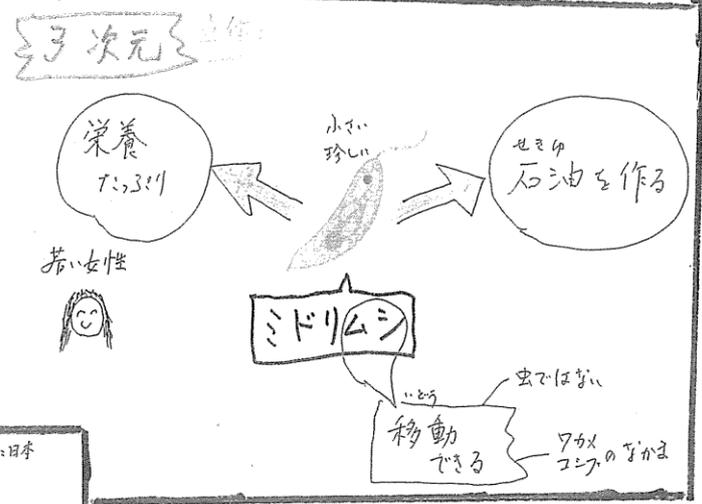
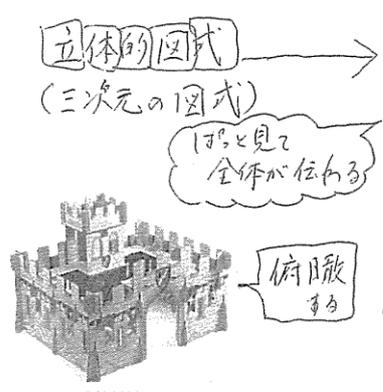
児童生徒が書いた「図式」を見れば、その子が「文章をどのように読みとっているのか」がつぶさに分かります。キーワードが雑然と書かれているだけの図式は、文章を理解しているとは評価できません。逆に、きちんと論理的に整理整頓された図式は、文章を丸ごと理解していると評価できます。

(鳥田勝信)

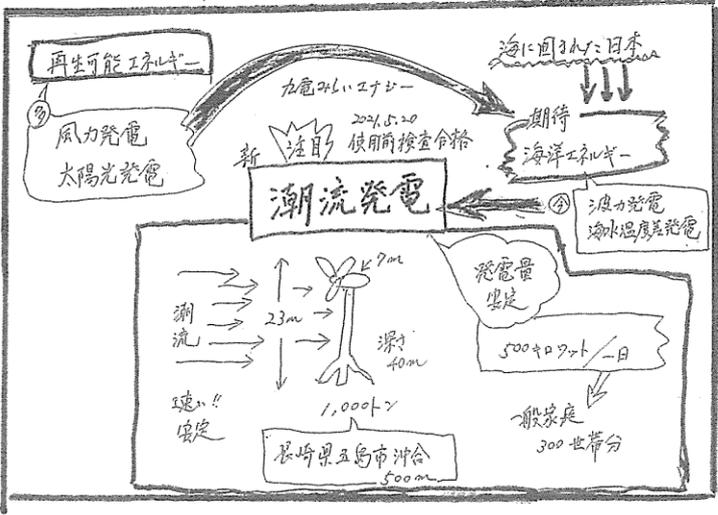
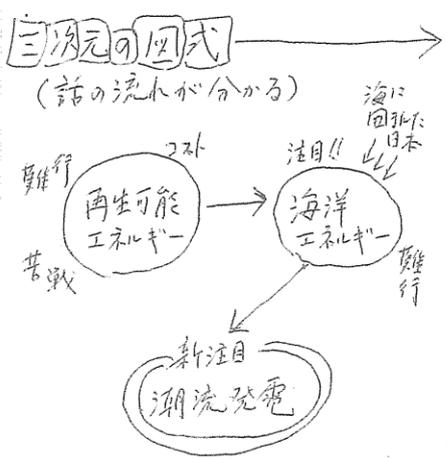
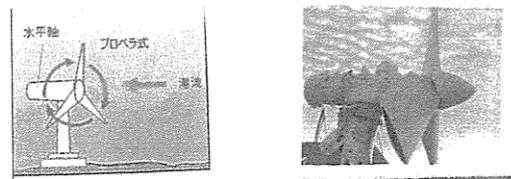
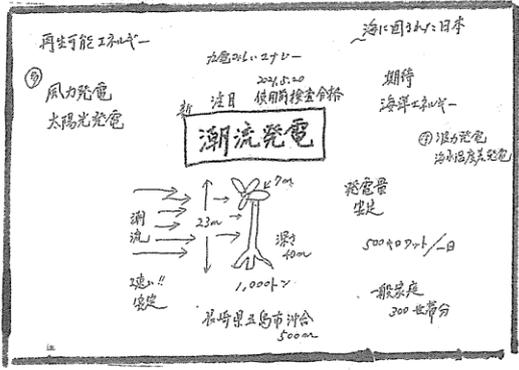


# 良い図式と悪い図式

← キーワードの羅列  
二次元の図式



← キーワード同士の関係が??????  
(話の組立(構造)が見えない)

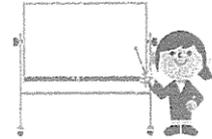


## 要約学習：音声言語編

### 聞いて伝える

小学校低学年は、ワークシートがありません。低学年にとって図式を書くのは、発達段階的に無理があるようです。そこで低学年対象の要約学習は、音声言語に決めています。2人ペア学習とします。

- ① ペアの一人が別室で、指導者の話（鳥が空を飛ぶ仕組みなど）を聞く。
- ② 教室に戻って、ペアの人に伝える（プレゼンする）。
- ③ 代表者（拳手指名）一名が、前に出てプレゼンする。



低学年にとって、キーワードを掴んだり、図式を書いたりする学習はハードルが高いようです。普遍的にどうかは不明ですが、私は経験的にそのように捕らえています。そこで、低学年は一時間の授業を通して、上記の「音声言語」による学習指導の形態を取ります。

授業が活性化するためには、「題材」が命です。が、基本的に音声言語の伝え合いは、子ども達も意欲的になります。「音声で伝える」ということ自体が、アクティブで意欲をかき立てるようです。

タツノオトシゴ（オスが子どもを産む）、コウモリの秘密（超音波）、鳥が空を飛ぶ秘密、髪の毛の役割、クマに遭遇したら？、アメンボの秘密（水に浮く）、ハエの秘密（天井に止まる）、……。

要約学習は学力の基盤、学力そのものです。頭脳を意識すると、次のような手順になります。

- ① 聞いたことを理解する。
- ② 聞いたことを覚える（メモ無しで内容保持）。
- ③ 第三者（ペアの相手）に伝える。



考えてみれば日ごろの授業は、(子ども達にとって) 聞くことの連続です。脳の働きは、日ごろの「学習の姿」そのものです。①②③の流れが得意な子どもは、学習の成果が上がります。成績も優秀です。不得意な子は学んだことが定着せず、学習も遅れがちになります。この一連の学習は、積み重ねれば着実に成果が上がります。

音声言語は、(音声と文字の違いだけで) 文字言語と脳の思考回路は同じです。聞くと読むの違いがあるだけです。ところが音声言語が文字言語に変わると、子ども達にとっては一気に難易度が上がります。極端なことを言うと、音声言語だと保育所の年長児でもクリアする題材であっても、(同じ内容を) 文字言語で提示すると、小学校3年生であっても、一気にハードルが高くなります。

そこが不思議なことでもあります。いや、人間にとって「文字を手に入れた」歴史の浅さを考慮すると、当然のことかも知れません。

低学年の「要約学習」については、一題材ごとに代表者（拳手・指名）が前に出てプレゼンを行います。その際、実物投影機で（指導者作成の）図式を投影します。このことが、3年生に進級したとき取り組む「文章の図式化」の伏線となっています。図式という概念を視覚的に学ぶ経験は将来、自力で図式を書くときの重要な伏線となっています。



(鳥田勝信)

## 第46回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会について

島根県立体育館の建設を記念して「第46回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会」が開催されました。

今大会には小学生から高校生まで136名の選手が参加し、日ごろ練習で磨いてきた技を披露しました。

- 1 期 日 令和5年11月12日（日） 開会式 午前8時40分  
競技開始 午前9時20分
- 2 会 場 島根県立体育館
- 3 主 催 島根県 公益財団法人島根県スポーツ協会 島根県体操協会  
浜田市教育委員会
- 4 大会結果 以下のとおり（総合順位のみ）

部	種別	優勝	第2位	第3位
第一部	高校男子	飯塚 楓剛 (県立大社高校)	松本 悠聖 (県立大社高校)	濱野 煌太 (浜田体操クラブ)
	高校女子	石倉 美咲 (フレアー体操クラブ)	松本 奈々 (県立大社高校)	米山 桃叶 (県立大社高校)
第二部	中学3年男子	原田 東弥 (出雲市立第一中)	佐藤 尊 (出雲市立第一中)	
	中学3年女子	福田 佳穂 (旭なごみ体操クラブ)	原 藍美 (フレアー体操クラブ)	梶川 有愛 (松江市立第二中)
	中学2年男子	三上 蘭太郎 (ジョイナススポーツクラブ)	伊藤 永暉 (出雲市立第二中)	伊藤 吉輝 (出雲市立第二中)
	中学2年女子	山下 心虹結 (浜田体操クラブ)	錦織 小和 (出雲市立第一中)	松原 史歩理 (旭なごみ体操クラブ)
	中学1年男子	安達 竜誠 (フレアー体操クラブ)	原田 碧空翔 (浜田市立第一中)	洞出 創晴 (フレアー体操クラブ)
	中学1年女子	河津 みち (フレアー体操クラブ)	今田 晶絆 (旭なごみ体操クラブ)	上野 千咲 (浜田市立第一中)
第三部	小学生男子	野津 亮太 (旭なごみ体操クラブ)	芝尾 知紘 (大田体操教室)	内田 智貴 (旭なごみ体操クラブ)
	小学生女子	瀬上 侑楽 (浜田体操クラブA)	森本 陽向 (大社体操クラブ)	梶川 幸花 (松江体操教室)



(左)来賓祝辞を述べる  
久保田市長



(右)小学生の演技の  
ようす

## JFA（公益財団法人日本サッカー協会）こころのプロジェクト「夢の教室」について

JFA が、子どもの心身の健全な成長に寄与することを目的として取り組んでいる「JFA こころのプロジェクト」が、今年度国府小学校で実施されます。

トップアスリートが「夢先生」として教壇に立ち、「夢を持つことのすばらしさ」や「それに向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などをゲームやトークの時間で伝えられます。浜田市では平成22年度から行っています。

## 【開催情報】

- (1) 開催日 令和5年11月27日（月曜日）
- (2) 実施小学校 国府小学校【午前】10時40分～12時20分 5年1組：20名  
【午後】13時35分～15時15分 5年2組：19名
- (3) 講師情報 山田隆裕（元Jリーガー：横浜F・マリノス、ベガルタ仙台）  
アシスタント：久光邦明（サッカー・フットサル選手）
- (4) 開催実績

年度	学校名	講師	スポーツ
H22	三階小学校	小村 徳男（夢先生）	サッカー
H23	雲城小学校	落合 真理（夢先生）	バレーボール
H24	木田・今市・和田・市木 （4校同時開催）	尾川 智子（夢先生）	クライマー
H25	石見小学校	亀山 努（夢先生）	野球
		島田 祐介（アシスタント）	サッカー
H26	弥栄小学校	波戸 康広（夢先生）	サッカー
		式田 高義（アシスタント）	サッカー
H27	岡見・三隅小学校	川上 直子（夢先生）	サッカー
		式田 高義（アシスタント）	サッカー
H28	原井・松原小学校	富平 辰文（夢先生）	K-1
		平間 智和（アシスタント）	サッカー
H29	美川・雲雀丘小学校	種田 恵（夢先生）	水泳
		今井 祐樹（アシスタント）	サッカー
H30	長浜小学校	坪井保菜美（夢先生）	新体操
		久光 邦明（アシスタント）	サッカー
R1	周布小学校	村上 哲哉（夢先生）	サッカー
		法師人美佳（アシスタント）	サッカー

## 令和5年度浜田市人権作品コンクール入賞者について

## 【開催目的】

浜田市教育委員会では、人権に関する理解と認識を深めるとともに、その作品を啓発に活用することで浜田市全体の人権意識の高揚を図ることを目的として、昭和59年から人権作品コンクールを実施しており、今回で40回目になります。今年度は26人の方が入賞されました。

## 1 ポスターの部（中学生） 応募作品数 90 作品

賞	学校名	学年	氏名
最優秀賞	金城中学校	3	佐々原 美 月
優秀賞	第二中学校	3	石 田 祐 基
優秀賞	第四中学校	3	石 津 由 依
優秀賞	金城中学校	2	宇 川 恵理菜
優秀賞	旭中学校	2	勝 手 芽 利
優秀賞	弥栄中学校	3	登 尾 紗 羽
優秀賞	三隅中学校	2	齋 藤 文 太

## 2 作文の部（小学生） 応募作品数 15 作品

賞	学校名	学年	氏名
最優秀賞	三隅小学校	6	吉 田 圭 太
優秀賞	原井小学校	5	高 島 陽 太
優秀賞	石見小学校	5	内 藤 暖 乃
優秀賞	石見小学校	5	福 永 侑 生
優秀賞	周布小学校	6	栗 栖 菜 汎
優秀賞	長浜小学校	6	石 口 勇 晟

## 3 作文の部（中学生） 応募作品数 32 作品

賞	学校名	学年	氏名
最優秀賞	第三中学校	1	山 本 初 穂
優秀賞	浜田東中学校	1	宇 津 そらは
優秀賞	浜田東中学校	2	屋 敷 航太郎
優秀賞	金城中学校	1	岡 崎 萌 々
優秀賞	金城中学校	2	岡 本 瑠 海
優秀賞	金城中学校	3	大 野 茜

## 4 標語の部（一般） 応募作品数 59 作品（31人）

賞	氏名
優秀賞	岡 本 真 司
優秀賞	岡 本 まゆみ
優秀賞	小松原 和 夫
優秀賞	佐々木 富士子
優秀賞	日 原 隆
優秀賞	森 下 桂 子
優秀賞	吉 野 茂 美

入賞者総数 26人  
応募作品総数 196 作品